

「プーチン復帰」を見る目

ジャーナリスト、元NHKモスクワ支局長

小林和男

- *「豪華客船シンドローム」
- *反プーチン・デモの意味
- *得票率が上がった理由
- *「停滞の時代」に戻るのか
- *領土を拡張した指導者が人気
- *GDP世界5位を目指す
- *アジアと欧州の架け橋に
- *重大な課題ととらえる少子化対応
- *呼び方でわかる両者の関係
- *領土問題は長期的な視野で



浅野 それでは開会いたします。（拍手）

改めてご紹介の必要はないと思いますが、小林さんに「今日は会員の出足がもうひとつのようですよ」と言ったら、「講師のせいかな」と心配されていました。しかしもちろんこれは雨のせいにして、それでもこれだけの方に来ていただきました。

今日の講演はタイミングがいいと思いますし、小林さんは張り切っておられて、ちょっと演出を入れながら、皆さんにも話に参加していただきながらやられるということです。それでは小林さん、よろしくお願いたします。（拍手）

小林 どうも皆さん、こんにちは。小林和男でございます。前回は去年6月にお邪魔しています。その前は、そこからさらに2年前でした

けれども、今回は1年ほどお呼びいただきました。たぶんロシアに対する皆さんの関心が高まっているためかなと、「ロシア屋」としてはたいへん喜んでいきます。

タイミングよく10日後には、プーチンという皆さんがたぶんあまりお好きでない人物が大統領としてロシアに再登場します。今日はその話を中心にして、皆さんが持ちの疑問に対してお答えしていきたいと考えています。

皆さんのいちばんの疑問は、反プーチンのデモがロシアじゅうに吹き荒れたのに、なんでプーチン人気が上がり、大量得票をして大統領に再選されたのかということだと思います。腐敗だとか、選挙の不正だとか、汚職だとか、部下の問題とか、報道の統制とか、いろいろな問題